アミノ酸を測る。今のからだを知る。
aminoindex
アミノインデックス

アミノインデックス®リスクスクリーニング（AIRS®）を受診される方へ

1. AIRS® とは？

お申込みいただき、ありがとうございます。
アミノインデックス® リスクスクリーニング（AIRS®）とは、血液中のアミノ酸濃度バランスから、さまざまな疾患リスクを一度に評価する検査です。アミノインデックス® がんリスクスクリーニング（AICS®）と、アミノインデックス® 生活習慣病リスクスクリーニング（AILS®）の検査結果を報告させていただきます。

アミノインデックス® リスクスクリーニング（AIRS®）

- アミノインデックス® がんリスクスクリーニング（AICS®）
  - 現在がんである可能性
    AICS（胃）、AICS（肺）、AICS（大腸）、AICS（膵臓）、AICS（前立腺）、AICS（乳腺）、AICS（子宮・卵巣）
- アミノインデックス® 生活習慣病リスクスクリーニング（AILS®）
  - 10年以内の発症リスク
    AILS（脳心疾患リスク）
  - 4年以内の発症リスク
    AILS（糖尿病リスク）
    現在の状態
    AILS（アミノ酸レベル）

2. AICS® の評価内容、検査対象者

AICS® は、下記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。

	検査項目	評価内容	対象年齢
男性	AICS（5種）	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん	25歳～90歳
		前立腺がん	40歳～90歳
女性	AICS（6種）	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん	25歳～90歳
		子宮がん・卵巣がん※	20歳～80歳

※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することができますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。

一部のがん種についてのみが対象年齢外になる場合、そのがん種は評価対象外となりますので、ご理解いただいた上でご受診ください。
現在がんである可能性を判断する目安として、「ランクA」、「ランクB」、「ランクC」の3つのランクに分類しています。
なおこの検査は、現在がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かを判断するものではありません。「ランクA」でもがんでないとは言い切れません。「ランクB」や「ランクC」であっても必ずがんであるということではありません。

3. AICS® の結果に影響を与える可能性がある病気について

現在下記の病気にかかっている方は、AICS 値に影響を与える可能性がありますが、検査の対象外とするものではありません。
AICS® を受診することによって、がんを発見できる機会となると同時に、下記の病気による影響で、がんではないのに AICS 値が高くなりうることをご理解いただいた上で、ご受診ください。

現在までに各種 AICS® の結果に影響を与える可能性が分かっている病気

- AICS（肺）：慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎、非結核性抗酸菌症、肺結核、肺気腫、無気肺
- AICS（前立腺）：前立腺肥大、糖尿病
- AICS（子宮・卵巣）：子宮筋腫、子宮内膜症、良性卵巣腫瘍
- 複数の AICS®：脳梗塞

4. AILS® の評価内容、検査対象者

AILS® は、下記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。

検査項目	評価内容	対象年齢
AILS（脳心疾患リスク）	10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク※	30歳～74歳
AILS（糖尿病リスク）	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20歳～80歳
	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ	20歳～80歳

※脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS（脳心疾患リスク）として評価されます。
脳卒中・心筋梗塞の方（治療中も含む）のAILS（脳心疾患リスク）値やランク判定および検査結果に基づくタイプ、糖尿病の方（治療中も含む）のAILS（糖尿病リスク）値やランク判定および検査結果に基づくタイプも出力されますが、いずれも評価対象外となります。

リスクを判断する目安として、「ランクA」、「ランクB」、「ランクC」の3つのランクに分類しています。
AILS（脳心疾患リスク）は、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS（糖尿病リスク）は4年以内に糖尿病を発症するリスクを評価するもので、生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。
なお、「ランクA」であっても100%10年以内に脳卒中・心筋梗塞や4年以内に糖尿病を発症しないとは言い切れません。また、「ランクB」や「ランクC」と判定される場合でも、必ずしも10年以内に脳卒中・心筋梗塞や4年以内に糖尿病を発症するわけではありません。

5. AILS® の結果に影響を与える可能性がある病気について

脳卒中・心筋梗塞発症や糖尿病発症との関連が報告されている以下の病気・所見について、「ランクB」、「ランクC」を示す割合が高くなることが知られています。

高値を示すことが現在までに分かっている病気・所見

食後高血糖、 高血圧、 脂質異常症、 メタボリックシンドローム、
内臓脂肪型肥満、 脂肪肝、 肝機能異常、 高尿酸血症

6. AIRS® を受けられない方

以下に該当する方は検査結果に影響がありますので、検査を受けていただくことはできません。

- 妊娠されている方
- 授乳中の方
- がん患者（治療中を含む）の方
- 先天性代謝異常の方
- 透析患者の方

7. AIRS® 受診前の注意点

血液中のアミノ酸濃度バランスに影響を与える可能性がありますので、受診前に下記注意事項をお守りください。

食事

検査前8時間は
水以外は ✕

検査前8時間以内に、水以外（食事、サプリメント等）は摂らないで午前中に採血してください。検査前日の夕食も肉、魚などの高タンパク質の食事は摂りすぎないようにしてください。

運動

当日朝は ✕

正しい検査結果を得るために、検査当日朝の運動はお控えください。

お薬

事前に相談を △

薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。検査当日のお薬の服用方法については、事前に主治医または健診施設にご相談の上、その指示に従ってください。

AIRS® は、従来のがん、脳心疾患や糖尿病に対する検査と併用することで、身体の状態をより多角的に見ることができます。
本検査結果に基づいて他の検査を受診される場合には、検査内容および受診費用について、検査を受診される医療機関にご相談ください。

技術開発：味の素株式会社

aminoindex、AIRS®、AICS®、AILS® は、味の素株式会社の登録商標です。

20190201 (1)